

普通救命講習会を行いました。

2022年12月に消防士による普通救命講習を実施致しました。

普通救命講習では、緊急時の応急処置に関する知識とスキルを、AED使用などの実習をまじえて行ないます。

もしもの時、救急車が到着するまでの間、手当や処置を行えば、救命の可能性が高くなります。スタッフが救命処置を行なえるよう、また会員の皆様が安心して通って頂けるよう毎年講習会を実施しております。

なお、当スクール受付に『AED』を、プール内倉庫に『水上タンカー』を常設しております。

講習内容 普通救命講習 I

- 心肺蘇生法
- AEDの使用方法
- 気道異物除去法
- 止血法



119番通報から救急車が現場到着するまでの全国平均時間は約9分と言われています。
一方で、呼吸や心肺停止してから4分経つと脳が重大な障害を受けてしまいます。
そこで求められるのは、救急車を待つあいだにできる救命処置です。
心肺蘇生やAEDなどの応急手当によって、救命の可能性は約2倍高くなると言われています。